

大学2年生対象 ～就活ワンランクUP!～ チャレンジプログラム

年々早まる採用選考や、年々高まる人気優良企業の倍率を踏まえ、大学2年生の希望者を対象とした就活特別プログラム「～就活ワンランクUP!～ チャレンジプログラム」。いざ就活をスタートする際に安心感をもって挑めるよう、2年生という早い時期からゆっくり着実に準備を進めていきます。自分の課題に向き合い、書類や面接で自分の良さを最大限アピールできる力を磨くことにとどまらず、意欲のある学生たちが切磋琢磨しながら成長し、自分がイメージしている就活のワンランクUPを目指します！

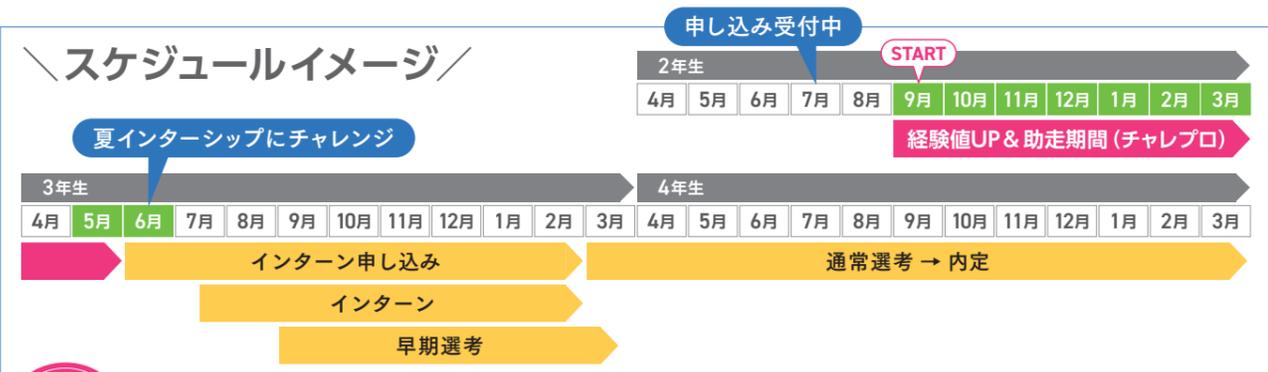


“ワンランク上”の
就活力を身につけたい!

“早期化する就活”に向けて
しっかりスタートを切りたい!

“自分に自信をつけて”
就活に臨みたい!

“キャリアについてもっと
広く深く”考えてみたい



申し込み受付中! 対象は大学2年生(全学科)の主に企業系就職希望者。詳細はキャリア支援課までお問合せください。

チャレンジプログラム1期生(現:大学4年生)に聞いてみました!

食品メーカー
開発職 内定!



栄養学科 A.K.さん

夢を叶えるためのスタートラインに立つ準備

私は就職活動に対して漠然とした不安を抱いていたため、将来の自分と真剣に向き合うきっかけを作りたいと考えていました。そこで、採用のリアルな現場で活躍するプロの講師が就職活動についてわかりやすく教えてくださること、自身についてじっくり見つめ直すカリキュラムがあることに魅力を感じ、チャレンジプログラムへの参加を決意しました。

プログラムの中で最も印象に残っていることは、「趣味や学業への取り組みからも強みを見出すことができる」という先生の言葉です。これがきっかけとなり、「付け焼刃の経験」をアピールするのではなく、「過去の経験の中で自身がどのように強みを発揮してきたのか」を見つけようという考え方に変わりました。プログラムに参加していなければ、この発想の転換は難しかったと思います。またプログラムで学んだ「就職活動は自分と相手を知り、握手をする」という考え方は、就職活動中にも非常に大切にしていました。

2年次に就職活動について向き合う時間を持てたことで、「ここで働きたい!」と思う企業から内定をいただくことができました。夢を叶えるためのスタートラインに立つ準備ができたため、チャレンジプログラムに参加して本当に良かったです。

チャレンジプログラムには「知らない知識がない」

私がチャレンジプログラムに参加した理由は、ただ自分が心配性だからです。入学前から将来デザイナーとして働きたいと思い、「就職活動は早めに動いておかない」という不安からくるモチベーションでした。プログラムに参加してみた印象としては、「知らない知識がない」これに尽きます。セミナーに参加すると、すでに知っている知識ばかりを紹介されたり、自身のキャリアには関係のないことを提示されたりすることもあるかと思いますが、チャレンジプログラムに関しては一切ありませんでした。

特に役立つ経験としては、「ES対策」です。教えていただいた骨組みや、語彙の引き出し、自分が何気なく行っていた小さな行動がエピソードになることなど、ESの全てをここで学びました。この対策がどれだけ良かったかは私の就職活動の結果にも表れており、添削に持っていったも特段指摘されることはなく、ESが原因で落ちたと感じる企業もありませんでした。私が周りの学生よりも比較的早く就活を終えることができ、就活自体に嫌悪感を抱かずに走り切れたのはこのプログラムのおかげです。ぜひ就職活動の第一歩として、利用してみてください!

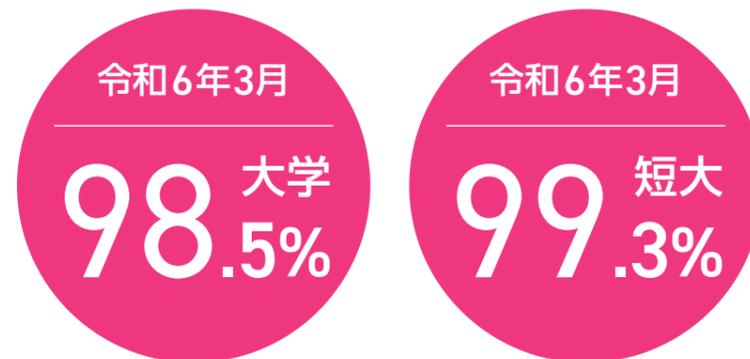
デザイナー職
内定!



造形表現学科 S.H.さん

令和5(2023)年度の就職決定率!

卒業生就職決定率



※令和5年度 1,767名の学生が卒業

※就職決定率=就職決定者/就職希望者(令和6年5月1日現在)



～卒業時アンケートでみる卒業生の就職への思い～

※「卒業時アンケート」…令和5年度卒業生の就職活動状況調査より抜粋

就職先への納得度が高い

「十分納得」「まあまあ納得」を合わせると大学は約9割・短大も約8割と自身の就職先に納得している結果に!

就職先を選ぶ際に重視したこと

- 大学
- 第1位: 職場の雰囲気
 - 第2位: 仕事の内容
 - 第3位: 取得資格が活かせる
- 短大
- 第1位: 自分自身の安定性
 - 第2位: 取得資格が活かせる
 - 第3位: 給与、賞与

仕事内容や専門性を活かせる就職先を選ぶ上で、最終的な決め手は職場環境や待遇面となる傾向に!!

就職活動に必要なと思ったこと

- 大学
- 第1位: 自己分析
 - 第2位: 何をやりたいのか考える
 - 第3位: 面接対策
- 短大
- 第1位: 何をやりたいのか考える
 - 第2位: 自己分析
 - 第3位: 履歴書作成

自分を知ること(=自己分析)、やりたいことを考えるヒントがキャリア支援課のセミナーやインターンシップに!!

後輩の就職活動に向けてアドバイス

- 第1位: 自分のやりたいことをしっかり見極めておく
- 第2位: 自己分析をしておく
- 第3位: 就職活動の準備を早い時期から始める

これからの自分を考えるタイミングに“早すぎる”ことはありません。知らない仕事は選択肢にはなりません。まずは、知っている世界を広げていくことが大切に!!

就職活動は「内定がゴール」ではありません。

卒業後も自身のキャリアを積んでいく上で、「自己分析」から「自分が本当にやりたいこと」を知ることはとても大切です。本学では低学年からの手厚いキャリアサポートもあり、学生一人ひとりが進路に向き合っているからこそ、高い就職率と合わせ、納得した就職活動を行えていることが見えてきました!



キャリア支援の詳細はHPをご確認ください。